

## 「公立大学法人横浜市立大学百年史（仮称）」及び周年事業関連リーフレット制作業務 委託事業者選定に係る評価基準書

### 1 提案の評価方法

提案内容の評価は、あらかじめ公立大学法人横浜市立大学第二契約審査会で承認された評価基準を基に評価点を採点します。

なお、評価基準点（最大評価点（満点）の70%）を超え、かつ本学が定める評価項目の合計評価点が基準点（配点の70%）を上回った者の中で、最も得点の高かった者を優先交渉権者とします。優先交渉権者に辞退があった場合には、次点者と交渉することとします。

### 2 評価委員会における評価手順

本学における100周年事業の進捗や展開、百年史の制作目的や意義等を念頭に、様々な視点から評価する評価委員会を設置し、評価を行います。

- (1) 評価委員会を開催し、提案書の精査及び提案書のプレゼンテーションの後、各評価委員は評価項目ごとに評価点を評価表へ記入します。
- (2) 評価後に評価表を回収し、事務局が集計し、評価委員会に報告します。
- (3) 評価結果を公立大学法人横浜市立大学第二契約審査会に諮ります。

### 3 総合得点の算出方法

- (1) 各評価項目の評価点

評価委員は、提案の内容を、5点、4点、3点、2点、1点の5段階評価で評価します。

5段階評価の目安は、次のとおりとし、標準的な評価点は3点とします。

#### 【評価の目安】

- 5 極めて優れている
- 4 優れている
- 3 標準的である
- 2 やや劣っている
- 1 劣っている

- (2) 各評価項目の配点の算出方法

各評価項目には重視する内容に応じ、1から5の「ウェイト（係数）」を設定しています。各項目の配点は、「ウェイト」に前項の評価点を乗じて算出します。

各項目の評価点の最大値は、評価項目の表に記載の「配点」となります。

例) ウェイトが「2」の項目について評価点が「4 (優れている)」だった場合、  
 $2 \text{ (ウェイト)} \times 4 \text{ (評価点)} = \underline{8 \text{ 点}}$ 。

(3) 総合計得点

評価の満点は300点とします。

#### 4 その他

(1) 評価基準点

一定レベルの業務の質を保てるよう、最大評価点(満点)の70%(210点)を最低点とします。

最低点を超え、かつ、本学が定める評価項目のうち「(4) 制作事業支援体制」において、合計評価点が基準点(配点の70%)を上回った事業者の中から選定します。

(2) 採点の結果、合計点が同点となった場合、「(4) 制作事業支援体制」の合計点によって決定します。

#### 5 評価項目

(1) 会社概要及び業務実績(様式2-1~2-3等による)【25点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 会社概要	会社としての事業内容や規模、財務状況、これまでの実績などは必要十分か	1	5
(b) 年史制作の実績	年史・社史等(ページ数問わず)の制作実績は十分か	1	5
(c) 年史・社史等の制作実績	250ページ以上の年史・社史等の制作実績は十分か	1	5
(d) 原稿執筆を含む発行物の制作実績	原稿執筆を含む発行物の制作実績は十分か	2	10

(2) 業務実施体制 (様式2-4による) 【25点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 業務体制	各制作物の執行体制は十分か	3	15
(b) 業務責任者の実績	業務責任者の経験年数・実績件数が十分か	1	5
(c) 業務責任者の選定理由	業務責任者の選定理由やアピールポイントに評価すべきものがあるか	1	5

(3) 業務の進め方 (様式2-5による) 【40点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 基本的な考え方・全体像・デザインコンセプト	本事業の目的・コンセプトを踏まえた提案となっているか。 また、制作物のデザインコンセプトが本学に適しているか。創意工夫がみられるか。	3	15
(b) 運営計画・作業工程	本事業の完了までの運用・作業計画が妥当なものか	2	10
(c) スケジュール管理体制	本事業を計画どおり進めるためのスケジュール管理方法が妥当であるか	3	15

(4) 制作事業支援体制 (様式2-6による) 【65点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 学内会議支援体制	百年史及び周年事業に関連するリーフレット作成等について検討する学内会議における資料作成・提案・説明等の支援体制が評価できるか	4	20
(b) 学内意見調整支援体制	本事業について学内で検討を行う際の意見調整のための資料作成・提案等の支援体制が評価できるか	5	25
(c) 周年史制作の不足資料の提案	百年史及び周年事業に関連するリーフレット作成等にあたり不足した資料が生じた場合の本学への提案方法が妥当であるか	4	20

(5) 「百年史」の目次案（様式2-7による）【55点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 目次案の内容	本学の歴史に鑑み、必要な項目が過不足なく含まれているか	3	15
(b) 目次案の構成	大学の歴史に鑑み、適切な構成で目次案が並んでいるか	2	10
(c) 項目量のバランス	大学・病院・その他のバランスが妥当であるか	2	10
(d) 創意工夫	目次の内容・構成等に創意工夫がみられるか	4	20

(6) 「百年史」のサンプルページ（様式2-8による）【55点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) サンプルの内容	横浜商法学校から横浜市立大学への歴史の流れが過不足なく含まれているか	3	15
(b) 文章	誤字・脱字がなく、読みやすい文章であるか	1	5
(c) 図・写真	図や写真等を適切に選び、配置しているか	1	5
(d) 文章と図・写真のバランス	文章と図・写真等のバランスが妥当であるか	2	10
(e) 創意工夫	サンプルページの内容・構成等に創意工夫がみられるか	4	20

(7) 自由提案（様式2-9による）【20点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 自由提案	本事業への独自提案に特筆すべき内容があるか	4	20

(8) 見積り金額【15点】

評価項目	評価の着眼点	ウェイト	配点
(a) 見積り金額	見積り金額は妥当であるか	3	15